

令和5年度「運輸安全マネジメント」の取り組み

《輸送の安全に関する基本的な方針》

『輸送の安全はわが社の根幹』

『安全は最大の顧客満足』

《基本姿勢》

- ❑ 経営トップが、輸送の安全は事業経営の根幹であることを深く認識し、全社員に対しその意識が浸透するよう積極的に主導していく。
- ❑ 私たちは「輸送の安全が最大の顧客満足度」であるとの認識の下、物流事業の社会的使命及び輸送の安全確保の重要性を深く認識し、全社員一丸となって輸送の安全に対する取組を推進していく。

《行動指針》

- ❑ 運輸安全マネジメント体制の確立と、PDCAサイクルに基づく継続的改善の推進及び全従業員への周知徹底とその意識向上に努める。
- ❑ 安全方針を達成させるために、年度品質目標に重点施策を設定すると共に、法令を遵守する。
- ❑ 荷主に対し当社の最大のセールスポイントである「輸送の安全確保」を共に共有することにより安全が第一であるという認識に理解と協力を得る。

《周知方法》

- ❑ 「安全方針」を社内、各営業所に掲示する。

令和5年5月～令和6年4月
九州商運 株式会社
代表取締役 中川 寛茂

令和5年度「運輸安全マネジメント」の取り組み

《輸送の安全に関する目標》

- ❑ 重大事故 ゼロ
- ❑ 労働災害事故 ゼロ
- ❑ 追突・逆突事故 ゼロ
- ❑ 商品破損事故 前年度比50%削減
- ❑ 飲酒・酒気帯び運転 ゼロ

《輸送の安全に関する重点施策》

- ▽ 車間距離(乗用車の1.5~2倍)の確保
- ▽ 危険度の低い箇所への注意(90:10の法則)
- ▽ バック時の窓開けと目視確認
- ▽ 乗車前の車両一回り確認
- ▽ ウィンカー4回点滅後に車線変更
- ▽ 脇見運転禁止

令和5年5月~令和6年4月

九州商運 株式会社

代表取締役 中川 寛茂

令和5年度 「運輸安全マネジメント」の取り組み

《輸送の安全に関する計画》

- 点呼時のアルコールチェッカー使用 (毎点呼時)
- デジタルタコグラフを活用したドライバーへの安全運転指導 (随時)
- AIドラレコを活用したドライバーへの安全運転指導と (随時)
AIドラレコで取得した危険運転の動画収集、分析、展開
- 過去の事故事例（前年同月）等に基づいたKYTの実施 (毎月)
- 安全運行重点目標に基づいた安全指導 (毎月)
- 交通安全週間の期間に安全運転推進運動を実施 (年4回)
- フォークリフト研修の実施 (年1回)

令和5年5月～令和6年4月

九州商運 株式会社

代表取締役 中川 寛茂

令和5年度「運輸安全マネジメント」の取り組み

□ 輸送の安全に関する昨年度の目標及びその達成状況

- ・ 加害重大事故 目標件数 0 件 → 実績件数 0 件 目標達成
- ・ 労働災害事故 目標件数 0 件 → 実績件数 15 件 目標未達成
- ・ 追突・逆突事故 目標件数 0 件 → 実績件数 15 件 目標未達成
- ・ 商品破損事故 目標件数 65 件 → 実績件数 129 件 目標未達成
- ・ 飲酒・酒気帯び運転 目標件数 0 件 → 実績件数 0 件 目標達成

	令和3年度		令和4年度		令和5年度
	目標	実績	目標	実績	目標
労働災害事故	0	8	0	15	0
追突・逆突事故	0	13	0	15	0
商品破損事故	59	129	65	126	65
飲酒・酒気帯び運転	0	0	0	0	0

□ 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

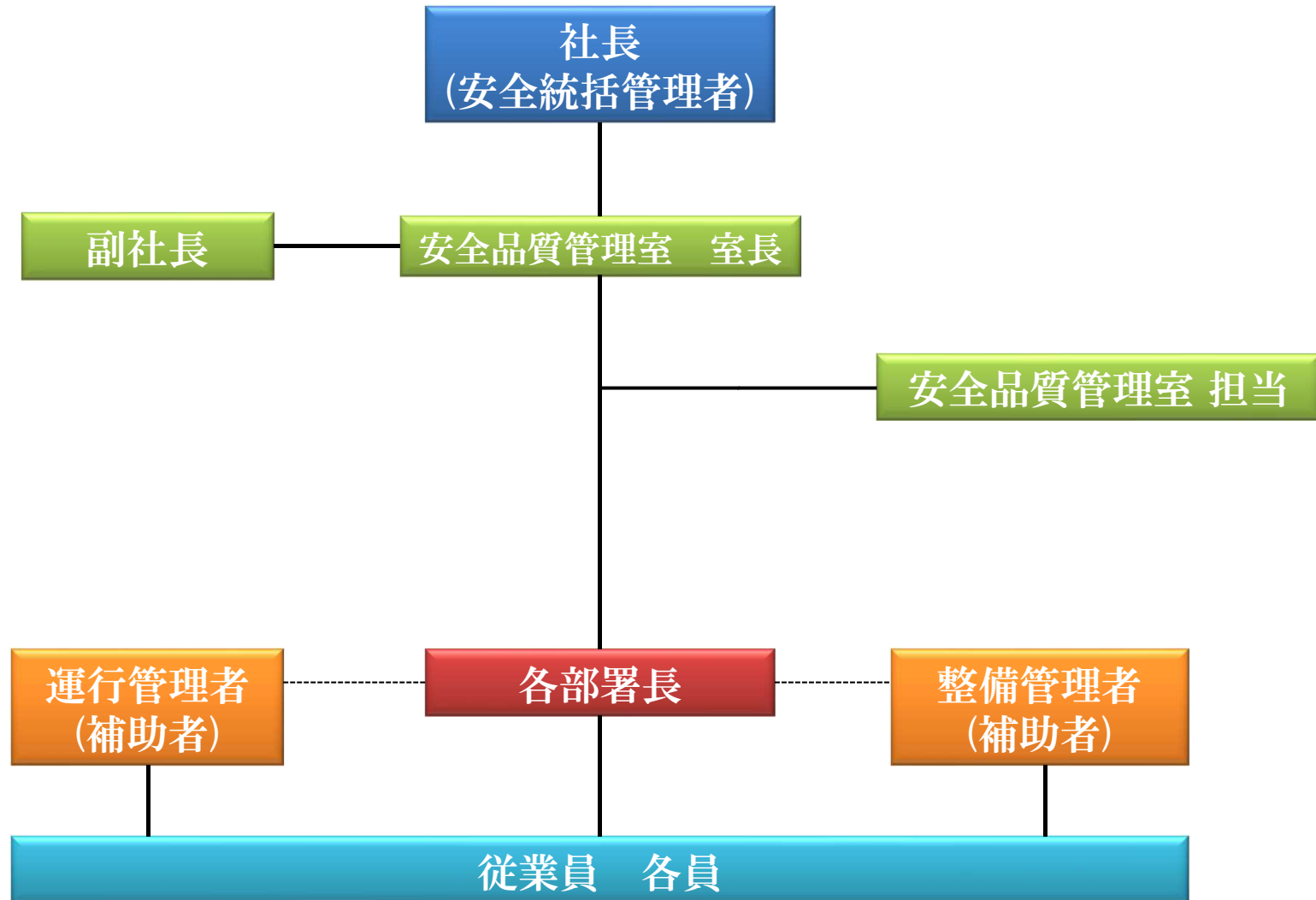
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
発生件数	0	1	0
類型		側面衝突1件	

令和5年5月～令和6年4月

九州商運 株式会社

代表取締役 中川 寛茂

運輸安全マネジメント組織図



事故・災害等連絡体制図

